

労働法制大改悪をゆるすな！

- ◆「残業代ゼロ法案」「ホワイトカラーエグゼンプション」「過労死促進法」などとも呼ばれている労働基準法改悪案について、3月2日厚生労働省の労働政策審議会は「おおむね妥当」とする答申を出した。労働組合側の反対を押し切って。要するに「どれだけ働いても残業代を払わなくてよい労働者をつくる」ということ。労働時間に応じてではなく、賃金を「成果」ではかるというのだから、経営者がよしとする「成果」を出さない限り死ぬまで働かせてもよいとする労基法に変えるということだ。

職務の範囲が明確で高度な職業能力を有する、年収1075万円以上の労働者に限定するとされている。「わたしには関係ない」と思わせ無関心にさせ反対させない為のヤツラの手口だ。ひとたび法改悪を許せば。こんな「限定」はいともたやすく踏み破られていく。労働者派遣法の歴史が示しているではありませんか。実際、日本経団連は年収400万円を対象にすべきと明言していた。

安倍政権は来年4月施行を狙い、3月下旬法案の国会提出をしようとしている。

- ◆「一生涯、派遣労働者」を合法とする派遣法改悪案—昨年2回の国会で成立を阻止したが、安倍は再び改悪案の上程、成立を狙っている。

**労働法制大改悪を許すなと声を大にして、多くの労働者に訴えよう。
絶対に成立を阻止しよう！**

15春闘勝利！官民連帯総決起集会

■日時 3月13日（金）18：30～

■場所 入舟公園（港区八幡屋）

※集会終了後、磯路中央公園まで、みなと通りをデモ

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！